

事業名【インバウンド誘客・受入環境整備事業】

新制度

交付金種別	第2世代交付金			事業計画 期間	R7-R9年度		期間中の総事業費 (カッコ内はR7年度事業費)	477,898千円（197,498千円）
事業タイプ・類型	ソフト 事業	✓	拠点整 備事業	✓	インフ 整備事業		事業分野（詳細）	観光振興（しごと創生）分野
目的（効果）	・令和9年に善光寺御開帳の開催が予定され多くの観光客の来訪が見込まれることを意識しつつ、本市が持つ高いポテンシャルを有する観光を戦略的に振興していくことで、これから先も更に選ばれ続ける観光地となるよう観光まちづくりを進めていく。 ・インバウンドの受入環境整備や、本市の強みである自然、歴史、文化、スポーツなどの地域資源を活かした体験型観光アクティビティ造成などを進めるとともに、エリア滞在や周遊促進に関するソフト事業を効果的に展開することで、市内広域でのインバウンドの受入れ強化を図り、観光客が安全・安心に市内各所を周遊して観光できる状況にしていく。							
事業概要・ 主な経費	【ソフト事業経費】 ・インバウンド誘客のための効果的なプロモーション 11,650千円 ・インバウンド等対応店舗緊急支援事業補助金 30,000千円 ・エリア滞在、周遊促進 7,500千円 ・体験型観光アクティビティの造成に向けた調査 20,916千円 ・エリア滞在・周遊促進・オーバーツーリズム対策事業 10,000千円 ・観光案内看板改修設置 調査計画策定事業 3,000千円 ・インバウンド向け初めての雪遊び体験事業 400千円 【拠点整備事業経費】 ・古民家宿泊施設（中条地域振興施設（やきもち家））のリニューアル整備事業 105,032千円 ・戸隠観光トイレ（奥社・中社）改修設計委託 6,000千円						実施体制	